

ELECOM

ワイヤレス キーボード&5ボタンマウス TK-FDM031 シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコムワイヤレス キーボード& 5 ボタンマウス "TK-FDMO31"シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このマニュアルでは "TK-FDM031" シリーズの操作方法と安全に お取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、 必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、 大切に保管しておいてください。

このマニュアルでは、一部の表記を除いて "TK-FDM031" シリー ズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味



○ 「してはいけない」ことを示します。

- 「しなければならないこと」を示します。
- () 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記 」の感いて、 載しています。
- 🔊 「知っていると便利なこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事 頂を必ずお読みください。



レシーバユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう \bigcirc 危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないとこ ろに保管してください。

<u>∧</u>注意

- ▲製品を次のようなところには置かないでください。 ●日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 暖房器具の周辺など高温になるところ 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかか
- Ω らないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故 障の原因となります。

	 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 1ヶ月以上キーボードやマウスを使用しない場合は、レシーパユニットをパソコンから取り外してください。 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。 	各 ■ ■ □	
	電池について		۱
	▲ 注意		-
Q	本製品には単4形アルカリ1次乾電池、単4形マンガン 1次乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用		l

してください。 電池は新しいものと古いものを混ぜて使用したり、分解 \bigcirc したりしないでください。 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出してお \bigcirc

- いてください。液漏れや故障の原因になります。 ■お手入れのしかた
- 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

(①) シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用 すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

■ ご使用にあたって

本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータの損失な どの損害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

- 本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置 の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉 距離は 10m です。
- 2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth、IEEE802.11b/11g/11n 規 格の無線LAN機器などでも使用されています。 ●本製品を使用する前に、近くで「他の無線局^{*}」が運用されてい
- ないか確認してください。 ●万一、本製品と「他の無線局^{*}」との間に電波干渉が発生した場
- 合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止して ください。 ※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科
- 学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなど で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要 しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

▲ 警告

- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないで \bigcirc ください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電 話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、 または動作しなくなることがあります。 ●病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品
 - を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や 医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす 恐れがあります。 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、
- 無線式キーボードおよびマウスを航空機内で使用する ことは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキー ボードおよびマウス本体の電池を取り出し、ご搭乗後 は常にご使用にならないようお願いいたします
- ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じ ても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、こ 了承ください

レーザーマウスにおける注意事項

- 本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基 づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記 事項に十分注意した上でご使用下さい。
- (1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察し たり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響
- を及ぼす可能性があるので絶対におやめください。(レーザー 光には肉眼で見えないものもあります。) (2) マウスの裏面を人の目に向ける事は危険ですのでおやめくだ
- さい。
- (3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない 場合があります。 (4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
- (5)範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電 源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならない
- (6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム 総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める 前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包に は万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありま したら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォ メーションセンターまでご連絡ください。

● キーボード本体	1	個
●マウス本体	1	個
・レシーバユニット	1	個
 動作確認用単4形アルカリ乾電池	4	本
 [−]ザーズマ[−] [−] アル(このマニュアルです) 	1	部



レシーバユニットを取り付ける



パソコンの起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動

作が不安定になることがあります。このような場合は、

パソコンを再起動してください。

■ レシーバユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状 態でもレシーバユニットを取り外すことができます。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

- キーボードやマウスが正常に動作しない
- ➡マウスがスリープ状態になっていませんか?
- マウスを操作してスリープ状態を解除してください。 →マウスの電源が OFF になっていませんか?
- マウス底面にある電源スイッチを ON の位置にスライドして ください。
- ➡マウスを使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適 していない可能性があります。レーザーマウスに対応したマウ スパッドの上で本製品を使用してください。
- ➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場 合があります。この場合、動作が安定するところまで、キー ボードやマウスをレシーバユニットへ近づけてください。 レシーバユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく 接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- ➡レシーバユニットとキーボードやマウスの距離が離れすぎているか、 レシーバユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性が あります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシー バユニットとキーボード本体 が半径10m 以内です。使用 環境によっては、約10mの 範囲内でもキーボードが正常 に動作しない場合があります。 その場合は、動作が安定する ところまで、キーボードをレ シーバユニットに近づけてく ださい。

➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用 すると、雷波が干渉する可能性があります。 他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

/ 半径約10m

レシーバユニッ

- (本製品同士ではチャンネル回避自動機能が動作します。) ➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「キーボードの 電池を入れる / 交換する」 (表面)または「マウスの電池を入れる / 交 換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。 ▲製品に付属のアルカリ乾雷池は動作確認用です。製品の流 通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。 マウスやキーボードの電池残量が少なくなったときは、上面
- にある雷池残量表示ランプが一定時間赤く光ります。 ※キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入 力があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無
- ければスタンバイモードに戻ります。 ※マウスやキーボードを使用しないときは電源を切っておくと、
- 電池を節約できます。
- ➡Windows 標準ドライバが正しくインストールされず、本製品 が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能 性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェ イス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっ ている場合は、「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバ イス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「レ シーバユニットを取り付ける」からやり直してください。
- ➡マウスが正常に動作しないときは、ノートパソコンのタッチパッド など、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正 常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があり ます。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなく なったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があ ります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

⇒スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、 ホイールを操作しても動作しない場合があります。



■本製品が正常に認識されない、動作しない

ポートに接続してください。

➡レシーバユニットをUSBハブに接続している場合、USBハ

➡レシーバユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなおし

ブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB

レシーバユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に

- Windows[®] 7、Windows Vista[®]の場合 1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピューター]
- 2.[プロパティ]をクリック します。



3. 「デバイス マネージャー」(Windows Vista® では「デバイス マネージャ])をクリックします。



4.「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、 (熱行(Q))をクリックします。

1.[スタート]ボタンをク リックし、[マイ コン ピュータ]を右クリッ 検索(E) 管理(G) אין אר-מאעב 🚱 クします。 **2**.[プロパティ]をクリッ クします。 まべてのプロガラム(P) 陷







コンの USB ポートから取 り外し、パソコンを再起 動します。

「Step2 レシーバユニットを取り付ける」からやり直しま

キーボードの一部が正しく入力されない

→キーボードが101 英語キーボードとして誤認識されている可能 性があります。

て@と入力できない

更される場合があります。

の場所に解凍します。

これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボー

従って「不明なデバイス」を削除してください。

1 デバイスマネージャを表示します。

- (Windows Vista® では[コンピュータ])を右クリックします。





ドと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キー トップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異な



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策 ユーティリティである[USB キーボード 101 ⇒ 106 変更ユー ティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手

◀ 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロード

http://www.elecom.co.jp/support/download

トップページの[サポート情報]から入ることができます。 [ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード] を選択し、「TK-FDM031 シリーズ」をお選びください。 ●ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。 ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに 添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

甘ナルド

举 半让你				
製品名	ワイヤレス キーボード & 5 ボタンマウス			
製品型番	TK-FDM031 シリーズ			
対応機種	USB インターフェイスを装備した PC/AT 互換機			
対応OS	Windows7(\sim SP1), Vista(\sim SP2), XP(SP3)			
対応インター フェイス	USB			
キー数	86 キー(日本語)			
ファンクション キー数	10+-			
キータイプ	メンブレン			
キーピッチ	19.0 mm			
キーストローク	3.0 mm			
マウス分解能	1200 カウント			
電波周波数	2.4GHz 带			
電波方式	GFSK			
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) :約 10m 磁性体 (鉄の机など) :約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。			
	キーボード:W308.0 × D150.0 × H23.6(mm)			
寸法	マウス:W58.0 × D97.0 × H34.0(mm)			
	レシーバユニット:W15.6 × D20.0 × H6.5(mm)			
動作温度/湿度	5 ~ 40℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)			
保存温度/湿度	- 10 ~ 60°C / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)			
対応電池	単4形アルカリ 1 次乾電池、単4形マンガン 1 次乾 電池、単4形ニッケル水素 2 次電池 ※キーボード・マウス共に上記のいずれか2本を使用。			
動作時間日安	アルカリ乾電池使用時の目安 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。			
	モーホート 約8ヶ月			
	マワス 約1.3 ケ月			

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A |をご覧ください。 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター TEL: 0570-084-465 FAX:0570-050-012 「受付時間) 9:00~19:00 年中無休

